

初 级 中 学
日 语 第 六 册
教 学 参 考 书

人 民 教 育 出 版 社

初 级 中 学
日语第六册 (试用本)

教 学 参 考 书

高济美 金昌禧 编

*

人民教育出版社出版
吉林省新闻出版局印刷管理处重印
吉林省新华书店发行
长春市第十一印刷厂印装

*

开本787×1092 32 印张4.5 字数93 000
1985年4月第1版 1991年10月吉林第7次印刷
印数 12 851—13 650

ISBN7-107-00149-3/G·206(课) 定价1.06元
著作权所有 请勿擅用本书制作各类出版物 违者必究

目 录

初级中学日语课本(试用本)第六册内容简介.....	1
第一课.....	2
第二课.....	14
第三课.....	24
第四课.....	38
第五课.....	44
第六课.....	65
第七课.....	74
第八课.....	90
第九课.....	97
第十课.....	118

附录

参考译文、参考答案	122
-----------------	-----

初级中学日语课本(试用本)

第六册内容简介

初级中学日语课本(试用本)第六册主要是总结复习前五册的内容,将前五册的重点依次分别安排在各课,共分十课,编入单词约250个,并在附录中列出了三个学年的总词汇,使这一册实质上起到总复习的作用。

初中三个年级作为一个大的阶段,主要教学内容是:通过例词和学说简单的话开始语音教学,然后过渡到几个基本句式的学习,在此基础上逐步安排用言的各种活用规则和常见用法。一至五册已把初中阶段要学的主要语法内容编排完毕。第一、二册共出现了四种基本句式,但未交代它们的定义。从以动词为主的用言的角度看,第二至五册的重点分别是二册为连用形,三册为连体形、五段活用动词的连用形音便,四册为终止形、未然形,五册为假定形、命令形。一些常用的助词和助动词,用词汇注释的办法进行了处理。

第六册以词法为主归纳了整个初中阶段学过的全部语法现象,具体分布在一、三、五、七、九课后的语法小结中。建议教师在教学过程中尽可能压缩知识性的讲解,突出基本能力的训练,把学生的注意力引到具体实际应用上来。

第 一 课

教 学 要 求

一、通过对日语四种基本句式的小结,使学生对句子的类型和构成句子的成分,有初步的概括了解,从而正确领会句子的内容,比较熟练地掌握、运用各种句式。

二、通过日语基本文体的讲解,在原有的基础上进一步掌握各种句式的敬体与简体两种表达方法。

三、在掌握了一定数量词汇的基础上,通过对日语词类的学习,使学生能进一步了解各种词的语法作用,从而按照词的形态和意义更好地去运用。

四、本课按计划重点复习助词「たり」、「から」、「と」等用法,达到巩固已学知识的目的。

教 学 建 议

一、本课用五课时讲完,为加强练习,也可适当延长。

二、关于日语句式的分类问题,由于着眼点不同,有许多分类法,课本根据《中学日语教学纲要》的提法,采用按谓语词类的分类法,分为判断句、存在句、描写句、叙述句四类。为了教学上的统一,以暂不涉及其它分类法为好。

三、日语的四种基本句式,在前五册里都学过,学生已有

大量的感性知识。但是,只有这些还不够,还必须将这些感性知识上升到理性阶段,才能牢固地掌握各种句式的规律,因此要重视课本的语法小结。

四、指导学生掌握各种判断句式类型的方法,是本课的教学重点之一。为了使学生更好地掌握四种基本句式,可从已学过的课文中选取几个有代表性的句子,其中包括有简单的句子和复杂的句子,让学生按照判断句式类型的方法,分析它们的句式类型。

五、本课所说的文体,是指现代日语在说话和书写时一般使用的叙述形式敬体和简体而言,不是指口语文和文语文说的。敬体与简体在第四册课本里学过,本课可结合四种基本句式的讲解加以归纳总结。

六、第六册课本里共安排了五次语法小结,每次都集中地总结一个或几个问题,分别放在第一、三、五、七、九课的后面。这五次小结概括了初中三个学年的基本语法知识。为了把复习搞得好些,可采取分散复习、集中小结的办法,即在每次语法小结之前,将有关知识有计划地分散在各课里进行复习,待讲到该类知识的语法小结时,再将没有复习到的部分补充进去。这样学生既不感到知识生疏,又不会感到语法小结的份量过重,并能达到全面复习的目的。例句应尽量结合课文。

参 考 资 料

一、词汇

1. ねむる [眠る]除与“寝る”(ねる)相同,都有“睡觉”的意思外,它还有“躺”、“卧”的意思。
2. ふるく [古く]是形容词“古い”的连用形作名词用。
3. あわい [淡い]反义词是“濃い”(こい)。
4. さけ [酒]是指日本的米酒。

二、补充说明

1. 日语根据句子的性质,即根据句子谓语的构成,谓语对主语的叙述作用,而把句子分为判断句、存在句、描写句、叙述句四类。谓语是日语句子的中心,是日语句子里最重要的成分。判断日语句子是哪种句式,主要是抓住谓语这个中心,抓住了中心,也就抓住了主干结构,句子的类型就不难识别了。

2. 四种基本句式的主要构成形式

判断句

用体言加判断助动词作谓语,说明主语“是什么”的句子,叫做判断句。它的构成形式如下:

- ① 体言は+体言です。(だ、である)

主　　语　　　　谓语

これは　鉛筆です。(だ、である)

- ② 体言は + 体言ではありません。(ない)

主語 谓语

わたしは 労働者ではありません。(ない)

- ③ 体言は + 体言ですか。(であるか)

主語 谓语

ここは 学校ですか。(であるか)

- ④ 体言は + 体言ではありませんか。(ないか)

主語 谓语

それは 辞書ではありませんか。(ないか)

- ⑤ 体言も + 体言です。(だ)

主語 谓语

わたしも 学生です。(だ)

- ⑥ 疑問代词が + 体言ですか。(か)

主語 谓语

どれが こしかけですか。(か)

- ⑦ 体言は + 体言でしょう。(だろう)

主語 谓语

あそこは 郵便局でしょう。(だろう)

- ⑧ 体言は + 体言でした。(だった)

主語 谓语

昨日は 月曜日でした。(だった)

存在句

用动词「ある」、「いる」作谓语,表示事物和人的存在的句子,叫做存在句。它的构成形式如下:

- ① 体言は + 体言に $\left\langle \begin{array}{l} \text{あります} \\ \text{います} \end{array} \right. \begin{array}{l} (\text{ある}) \\ (\text{いる}) \end{array}$
 主語 補語 谓语

本は 机の上にあります。(ある)

学生は 教室にいます。(いる)

- ② 体言に(は) + 体言が + $\left\langle \begin{array}{l} \text{あります} \\ \text{います} \end{array} \right. \begin{array}{l} (\text{ある}) \\ (\text{いる}) \end{array}$ “在……”
 補語 主語 谓语

有……”

机の上に(は)本があります。(ある)

教室に(は)学生がいます。(いる)

- ③ 体言に(は) + 体言は + ありません。(ない)
 補語 主語 谓语

学校に(は)プールはありません。(ない)

- ④ 体言は + 体言(疑問代詞)に $\left\langle \begin{array}{l} \text{ありますか} \\ \text{いますか} \end{array} \right. \begin{array}{l} (\text{あるか}) \\ (\text{いるか}) \end{array}$
 主語 補語 谓语

図書室は教室のとなりにありますか。

雑誌はどこにありますか。

李さんはお父さんの部屋にいますか。

お兄さんはどこにいますか。

- ⑤ 体言に + 体言(疑問代詞)が $\left\langle \begin{array}{l} \text{ありますか} \\ \text{いますか} \end{array} \right. \begin{array}{l} (\text{あるか}) \\ (\text{いるか}) \end{array}$
 補語 主語 谓语

駅の前に郵便局がありますか。

学校の近くに何がありますか。

あなたの部屋におとうとがいますか。

家の外にだれがいますか。

描写句

用形容词或形容动词作谓语,描述主语“怎么样”的句子,叫做描写句。它的构成形式如下:

- ① 体言が(は) + 形容词 $\left\{ \begin{array}{l} \text{终止形(简体)} \\ \text{です (敬体)} \end{array} \right.$
主　　语　　　　谓语

このりんごは小さい。

桜の花が美しいです。

- ② 体言は + 形容动词 $\left\{ \begin{array}{l} \text{终止形(简体)} \\ \text{词干 + です (敬体)} \end{array} \right.$
主　　语　　　　谓语

この公園はきれいだ。

あの町は静かです。

- ③ 体言は + 形容词连用形 $\left\{ \begin{array}{l} \text{ない(简体)} \\ \text{ありません(敬体)} \end{array} \right.$

北京の冬は寒くない。

学校の運動場は広くありません。

- ④ 体言は + 形容动词词干 + $\left\{ \begin{array}{l} \text{ではない (简体)} \\ \text{ではありません(敬体)} \end{array} \right.$
主　　语　　　　谓语

体は丈夫ではない。

交通は便利ではありません。

- ⑤ 体言は + 形容词终止形 + $\left\{ \begin{array}{l} \text{か。 (简体)} \\ \text{ですか。 (敬体)} \end{array} \right.$
 主语 谓语

あなたたちの学校は大きい $\left\{ \begin{array}{l} \text{か。} \\ \text{ですか。} \end{array} \right.$

- ⑥ 体言は + 形容动词词干 + $\left\{ \begin{array}{l} \text{か。 (简体)} \\ \text{ですか。 (敬体)} \end{array} \right.$

王さんの日本語は上手 $\left\{ \begin{array}{l} \text{か。} \\ \text{ですか。} \end{array} \right.$

叙述句

用动词作谓语,叙述主语“做什么”的句子,叫做叙述句。
 它的构成形式如下:

- ① 体言が + 动词 $\left\{ \begin{array}{l} \text{终止形。 (简体)} \\ \text{ます。 (敬体)} \end{array} \right.$
 主语 谓语

动词是自动词不需要宾语:

雨が降る。

花が咲きます。

- ② 体言が + 体言を + 动词 $\left\{ \begin{array}{l} \text{终止形。 (简体)} \\ \text{ます。 (敬体)} \end{array} \right.$
 主语 宾语 谓语

动词是他动词需要宾语:

おとうとがご飯を食べる。

李さんが本を読みます。

3. 关于日语品词的分类问题,各语法书有不同的分类法,分歧大多集中在名词职能范围的划分上。有单独将代词、

数词各辟为一类的,也有将代词、数词包括在名词之内的。所以,有划分十类、十一类、十二类不等。中学日语课本是采用十一类的划分法。

4. 接续助词「たり」(だり)接在用言连用形后面(接五段动词时要发生音便),表示并列关系,它通常以「たり…たりする」形式出现,表示并列若干事项或两种以上的动作和行为在交替地进行和出现。相当于汉语的“又……又……”、“或…或……”。

木の洞穴で眠ったり休んだりする。

歌ったり踊ったりする。

接续助词「から」接在用言终止形后面,表示顺态接续关系,表示动作、作用发生的原因或理由。相当于汉语的“因为……所以……”。

パンダは珍しくてかわいい動物ですから,多くの
人びとがパンダを愛しています。

补格助词「から」接在体言后面,表示事物、空间、时间的起点。相当于汉语的“自”、“由”、“从……起”。

桜は古くから日本人に愛されてきた植物です。

彼は北京から来たのだ。

接续助词「と」接在用言终止形后面,顺态连接后项,表示一般性的恒常条件,凡真理、常态、习惯、规律等内容,都属于这一类。相当于汉语的“一……就……”。

春になると,淡いピンクの花が咲いて,たいへん美しいです。

水が100°Cになるとと沸騰する。

三、参考例句

1. 北京は美しい都市です。／北京是美丽的城市。

[判、敬]

李さんは級長です。／小李是班长。[判、敬]

ぼくの帽子はこれだ。／我的帽子是这顶。[判、
簡]

あれは新しい学校だ。／那是个新学校。[判、簡]

北京に着いた時は朝の六時でした。／到达北京的时候,是早晨六点钟。[判、过、敬]

昨日はわたしの誕生日でした。／昨天是我的生日。[判、过、敬]

兄は解放軍の戦士だった。／哥哥曾经是解放军战士。[判、过、簡]

2. 教室に(は)学生がいます。／教室里有学生。[存、
敬]

山田さんは家にいる。／山田在家。[存、簡]

先生は教室にいません。／老师不在教室。[存、
敬]

いま部屋に(は)だれもいない。／现在房间里什么
人也没有。[存、簡]

つくえの上に本があります。／桌子上有书。[存、
敬]

駅は町の東にあります。／车站在城东边。[存、
敬]

あの公園には池がない。／那个公园里没有水池。

〔存、簡〕

電話はつくえの上にありません。／电话不在桌子上。〔存、敬〕

五年前はこの辺りに公園があった。／五年前这一带有过公园。〔存、过、簡〕

3. この小説はおもしろいです。／这篇小說有趣。

〔描、敬〕

漢字の書き方は難しい。／汉字的写法难。〔描、簡〕

この花は美しくありません。／这花不好看。〔描、敬〕

その万年筆は良くない。／那支笔不好。〔描、簡〕

あの子はいへん利口です。／那孩子很机灵。

〔描、敬〕

夏の夕焼はきれいだ。／夏天的晚霞很美丽。〔描、簡〕

電気どけいの構造は複雑ではありません。／电钟的构造不复杂。〔描、敬〕

この計算は正確でない。这个计算不正确。〔描、簡〕

4. 姉は日本語が少しできます。／姐姐会一点日语。

〔叙、敬〕

わたしはご飯を食べる。／我吃饭〔叙、簡〕

彼はいつもよく勉強する。／他一向爱学习。〔叙、簡〕

王さんは今度の日曜日に来ます。／ト王下星期日来。〔叙、敬〕

父は昨日出発しました。／爸爸昨天出发了。〔叙、敬、过〕

公園の花が咲いた。／公园的花开了。〔叙、简、过〕

5. 映画を見たり, 音楽を聞いたりしました。／也看了电影,也听了音乐。

彼は本を読んだり字を書いたりしている。／他又是看书,又是写字。

このころは寒かったり,暖かったりして,天气が定まらない。／最近天气忽冷忽热,变化无常。

音が強くなったり,弱くなったりして聞える。／声音听起来有时强有时弱。

6. 計算が複雑ですから,なかなか答えが出て来ない。／因为计算复杂,不大容易得出答案。

機械が古いから,たびたび故障する。／因为机器旧了,所以屡次出毛病。

あしたは日曜日だから,彼は家にいるでしょう。／(因为)明天是星期天,他大概在家吧。

分子は非常に小さいから,目で見ることができない。／因为分子很小,所以眼睛看不见。

あしたから4月だ。／从明天起就是四月了。

昨日田舎から帰ってきた。／昨天从乡下回来了。

授業は8時から始まる。／从八点钟开始上课。

7. 机の上には新聞と辞書があります。／桌子上有报

紙和词典。

今日と明日は休みです。／今天和明天休息。

夏になると,暑くなります。／一到夏天就热。

走るとと疲れます。／一跑就累。

悲しくなると,と涙が出ます。／一悲伤就流泪。

第 二 课

教 学 要 求

一、通过本课的学习,主要是复习下列各词的词义和用法。

助词:「と」、「も」、「し」、「しか」、「へ」;

副词:「たくさん」、「まったく」、「やがて」、「もっと」、「ずっと」;

接续词:「しかし」;

补助动词:「いる」;

助动词:「ようだ」。

二、熟读课文,并能根据课文进行简单会话。

教 学 建 议

一、本课用五课时讲完。也可适当地压缩教师的讲解时间,增多学生的讲读活动和作业练习。

二、按计划复习教学要求里提到的内容,在复习过程中形式可以多样化,注意尽可能与课后的练习结合起来。